

シミロン RG-200H

JIS A2種1号相当品

大同化学工業株式会社
技術研究所



1. 特徴

- (1) 低泡性油剤の為、仕上げ面の観察がしやすく、作業性が良好です。
- (2) 防錆力に優れます。
- (3) 腐敗し難く、液寿命の長い油剤です。

2. 一般性状

外観（原液）	淡黄色～黄褐色透明
型	ソリュブル
密度（15℃ g/cm ³ ）	1. 09
塩素分（%）	－
硫黄分（%）	－
原液粘度（40℃,mm ² /s）	3. 2
以下希釈倍率	× 50
pH	9. 7
有効アルカリ値	6. 7
総アルカリ値	14. 4
表面張力（10 ⁻³ N/m）	44. 7
摩擦係数（μ）	0. 39
四球耐圧力（MPa）	0. 15
耐食性（30℃×48hr）鋼	変色なし
〃 銅	〃
〃 アルミ	変色

※ 上記数値は、ラボサンプルの測定値であり規格値ではありません。

試験方法……JIS K 2241 による

摩擦係数 ; 曾田式振り子型油性試験機N-Ⅱ型（標準荷重）

四球耐圧力 ; 曾田式四球型潤滑油試験機（200rpm）

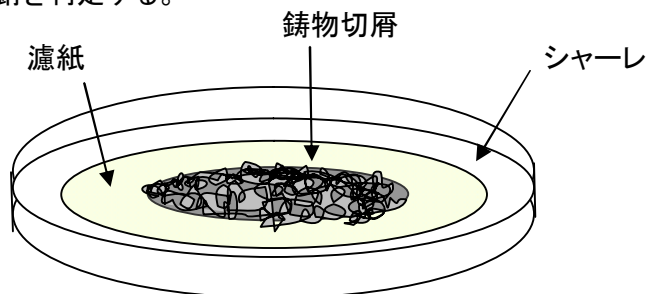
3. 用途

円筒研磨 ロール研磨 ; × 30～50
平面研磨 ガードナー・一般平面研磨 ; × 30～50

炭素鋼・合金鋼・鋳鋼

4. 防錆力(シャーレ濾紙法)

シャーレに直径7cmの濾紙を置き、中央に鋳物乾式切屑7gを直径約5cmの範囲で、均一に置く。希釈液2mlを均等に濾紙の縁に注ぎ蓋をする。3時間後、鋳物切屑を取り除いて濾紙上の発錆を判定する。



- : 発錆なし
- △ : 数点の発錆
- × : 切屑コンタクト部分の1/3以下の発錆
- ×× : 切屑コンタクト部分の1/3以上の発錆

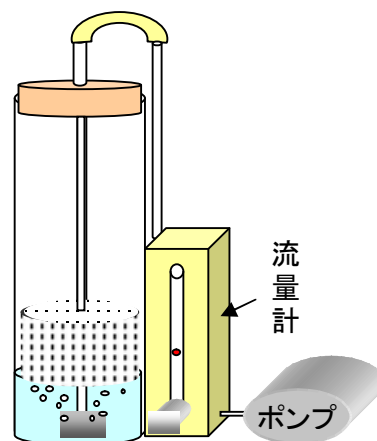
	× 40	× 50	× 60	× 70
シミロンRG-200H	○	○	○	×
弊社従来品	○	○	△	××

5. 発泡試験結果(air吹き込み)

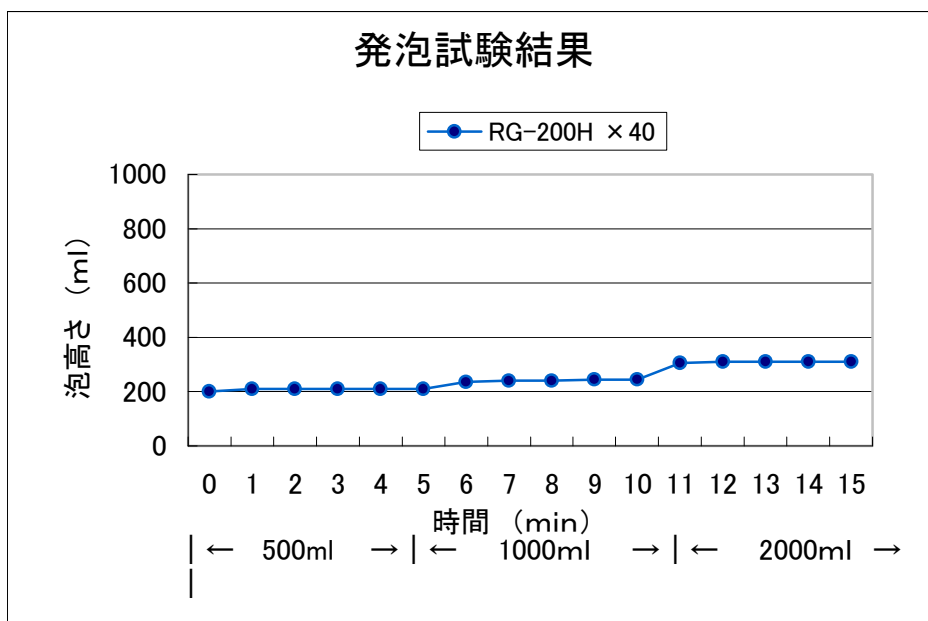
JIS-K-2518の装置を使用し、次の操作を行う。

1Lのメスシリンダーに190mlの試料を採る。
ディフューザストーンよりの空気を吹き込み
発泡量(泡高さ)の推移を観察する。

空気吹き込み量
500ml/min ・1000ml/min ・2000ml/min
(各5分間ずつ連続で行う。)



発泡試験結果



製品安全データシート

製造者情報

会社名：大同化学工業株式会社
 住 所：大阪市北区梅田1-2-2-1400
 担当部門：技術管理部 担当者：黒子 力
 電話番号：06-6346-5111 F A X 番号：06-6344-0888

整理番号－5702

作成・改訂 2000年12月25日

製品名（化学名、商品名等） シミロン RG-200H

物質の特定 単一製品・混合物の区別：混合物 (w t %)

成分及び含有量：	アルカノールアミン	24.7
	アミン系防錆剤	24.7
	無機塩	2.6
	防黴剤	2.1
	防食剤	0.1
	水	45.7

国連分類及び国連番号：該当しない

危険物有害性の分類 分類の名称：分類基準に該当しない
 危険性：消防法の危険物に該当しない
 有害性：有用な情報なし
 環境影響：有用な情報なし

応急措置 目に入った場合：清浄な水で最低15分間、刺激がなくなるまで洗眼した後、眼科医の手当をうける。
 皮膚に付着した場合：石鹼を使用し、十分に水洗いする。
 吸入した場合：通風のよい新鮮な空気のある場所に移動させる。
 飲み込んだ場合：水で口の中をよくすすぎ、可能であれば、指を差し込んで吐き出させ、直ちに医療処置を受ける手配をする。

火災時の措置 消火方法：水が存在するので燃焼しない。水がなくなり燃焼したときは、粉末炭酸ガス、泡等の消火剤を用いる。消火作業は風上から行う。
 燃焼ガスを吸い込まないように注意する。
 消火剤：消火薬剤（粉末、炭酸ガス、泡）

漏出時の措置

- ・付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
- ・ウエス、吸着マット、砂等に吸収させ回収する。
- ・流出した場合、河川などに排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
- ・着火した場合に備えて消火器を準備する。

取り扱い及び	取り扱い：眼、皮膚及び衣類にふれないように、適切な保護具を着用し、作業する。取り扱い場所の近くに、洗眼及び手洗い等の為の設備を設ける。
保管上の注意	保管：漏れ、あふれ、飛散しないようにする。 直射日光をさけ、密閉保管すること。
使用上の注意	・水を含有しており、消防法の危険物ではありませんが、水の蒸発後は、可燃性となりますので、ご注意ください。 ・機械や排気ダクトに、主成分が堆積する可能性があります。一定期間後に、温水又はスチーム等で、洗浄してください。
暴露防止措置	管理濃度：データなし 許容濃度：データなし 設備対策：特別な排気装置は不用。ミストが発生する場合は、発生源の密閉化または、排気装置を設ける。
保護具	呼吸用保護具：通常は必要としない。 密閉された場所及び蒸気の発生の多い場合は、必要に応じて、防毒マスク又は、送気マスクを使用する。 保護眼鏡：眼、顔面への飛散保護のため、保護眼鏡（ゴーグル型等）を使用する。 保護手袋：耐油性保護手袋 保護衣：定められた作業衣を使用する。
物理・化学的性質	外観等： 淡黄色透明液体 密度： 1.09 (15℃ g/c m ³) 粘度： 3.2 (40℃ m m ² / s (cSt)) 溶解度： 水に溶ける P H：9.7 (×50)
危険性情報 (安定性・反応性)	引火点：引火しない 発火点：データなし 可燃性：あり（水の蒸発後） 発火性（自然発火性）： なし 酸化性： なし 自己反応性・爆発性： なし 粉じん爆発性： なし 安定性・反応性：極めて安定であり、反応性ほとんどない。但し、強酸化剤との接触を避ける。
有害性情報	(参考) I A R C（グループ1） E U（カテゴリー1） 双方で、人に対して発がん性があるとされている潤滑油は、含有されていません。
環境影響情報	分解性、蓄積性については、有用な情報なし
廃棄上の注意	適用される産業廃棄物処理基準及び法規に従う。空容器には残油があるので、空容器の切断、熔接、穴あけ等の加工をしないこと。 燃焼処理を行う場合は、少量ずつ燃焼させること。

輸送上の注意	輸送に当たっては、消防法、危険物の規則に関する規則に従う。容器については、消防法、危険物の規則に関する技術上の基準に定めたものを使用する。
--------	---

適用法令等	消 防 法：消防法の危険物に該当しない 労働安全衛生法：第57条の2通知対象物質、含有 (トリエタノールアミン 24.7% CASNo 107-71-6)
-------	---

航空法、港則法：該当しない

PRTR 対象物質：含有(ホウ素及びその化合物 1種-304)

ホ ウ 砂 3% CASNo 1303-96-4

ホウ酸エステル 13% CASNo 非公開

問い合わせ先：大同化学工業㈱ 技術管理部 TEL 06-6346-5111 FAX 06-6344-0888
化審法 既存化学物質 ハンドブック第4版 化学工業日報社
製品安全データシートの作成指針(平成4年8月)
石油製品安全データシート作成の手引き (平成9年2月)